

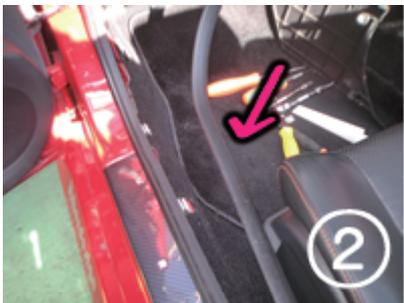
## ■ Z33(350Z) ECUの脱着 要領解説書

- ① 安全のため、バッテリーのマイナス端子を外しますが、その前に助手席側等の開閉をするドアのパワーウィンドーのガラスを、少し下げてから端子を外してください。

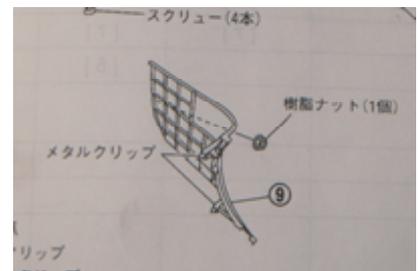
(パーシャルダウン機構と云うドアの開閉時に、ウインドーガラスが10mmほど上下しドアの密閉性を高める機構はバッテリーのマイナス端子を外すと作動しなくなります。ドアの密閉が良く、閉める時に無理をしてウインドーガラスの破損を防ぐ為に事前にやや下げておいてから、端子を外す様にしてください。)



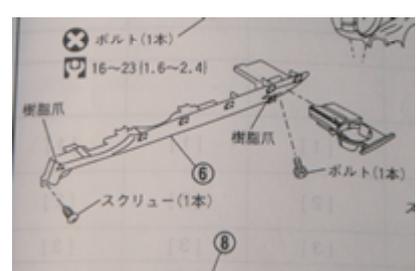
- ② 助手席側のステップモールを外します。勘合ではめ込んであるだけなので、手で上側に引っ張れば簡単に外すことができます。



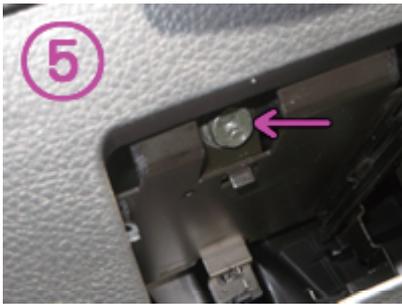
- ③ 足下左側にあるカバー（発煙筒が付いている）を外します。奥にプラスチック製のナットが1個有るのですが、手で容易に回して外せます。カバー本体は、やや硬いのでマイナスドライバーなどで補助しながら、メタルクリップピンを外します。裏側の2ヶ所です。



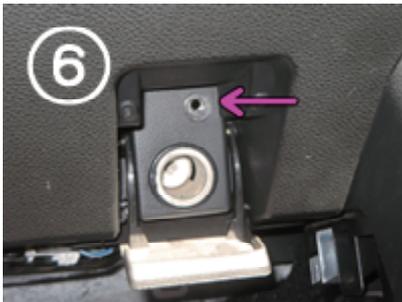
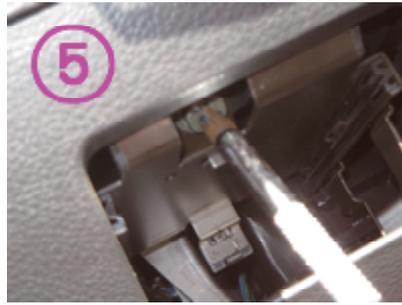
- ④ 次にドリンクホルダーを引き出して、上の奥に有るストッパーのピンを押します。押さえて下げないとこのホルダーが脱着出来ません。細いドライバーなどでこの部分を押し下げてください。



◆◆◆ ダットサン フリーウェイ ◆◆◆



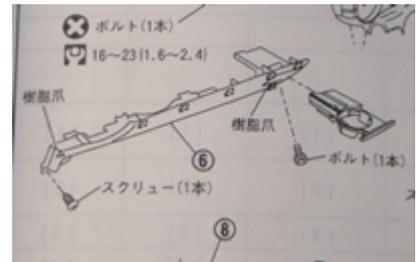
⑤ このドリンクホルダーの裏側に 6 mm のボルトが隠れています。このボルトを外します。



⑥ ドリンクホルダー下部に有る、電源ソケットにも 6 mm のボルトが有りますから、同じく外します。その他にも、左下側にも、1 本の 6 mm ボルトがありますので外してください。このローアカバーをこれから外します。



⑦ このローアカバーには、7 本のメタルクリップが有るので、リムーバーなどの樹脂工具を差し込んで、このカバーを外します。



⑧ このローアカバーなど、取り外したパーツの全部です。無くしたり、キズを付けたりしないように保管してください。



⑨ ロアカバーを外すと、色々な機構が見えます。画像⑨の写真が ECU の本体です。下部の黒いソケットカプラーが電源や各種の信号を送る、端子ソケットです。下側へ開くとソケットが外せます。



◆◆◆ ダットサン フリーウェイ ◆◆◆



⑩ ECUの本体にも、固定の専用ブラケットが2個付いていますが、このブラケットが付いたまま、ECU本体を取り出します。落としたり、衝撃を加えないように慎重に取り扱ってください。



⑪ ECUの本体から、固定の専用ブラケット2個を外してください。本体は、エアーキャップなどクッション材で包んで梱包してください。

●これでECU本体の取り外しは、完了します。

ECUは精密機器です。新聞紙等を丸めた緩衝材を十分に入れ、余裕のある大きめの箱にECU本体を梱包し、当社宛にお送り下さい。

ダットサン フリーウェイ  
〒278-0015  
千葉県野田市西三ヶ尾166-1  
TEL : 04-7124-7441

MAR/2010